

## (一財) 熊本建設技術センター試験手数料一覧表 (R7. 4. 1～)

(単位:円)

区分	試験種別	条件・単位	旧手数料	新手数料	摘要
1 2 3 アスファルト 関係	コアの密度	1個	2,200	2,310	
	コア(混合物)の抽出、ふるい分け	〃	12,350	14,520	
	マーシャル安定度(事前審査以外)	1混合物	5,650	5,720	
4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 アスファルト 事前審査	アブソン抽出、回収	1試料	38,430	38,500	
	針入度	〃	6,070	6,160	
	軟化点	〃	8,680	8,690	
	伸度	〃	10,780	10,780	
	事前審査検定料	1混合物	640	660	
	マーシャル安定度	〃	5,650	5,720	
	マーシャル密度	〃	6,600	6,930	
	混合物のアスファルト抽出、ふるい分け	〃	37,050	43,560	
ホイールトラッキング事務手数料	〃	460	550		
混合所立入り審査費用	1混合所	27,000	27,060		
14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 コンクリート 関係	圧縮強度	1個	1,200	1,430	
	曲げ強度	〃	1,670	1,980	
	引張強度	〃	1,670	1,980	
	切取り供試体の切断	1面	1,250	1,320	
	端面整形(キャッピング・研磨)	〃	1,250	1,320	
	中性化	1個	3,760	3,850	
	硬化コンクリートの塩分	〃	7,750	7,810	
	静弾性係数(コンプレッソメーター法)	〃	8,580	8,580	
	静弾性係数(ストレインゲージ法)	〃	10,470	10,560	
	長さ変化(ダイヤルゲージ法)	1セット	83,800	83,820	
	長さ変化(ダイヤルゲージ法)	2セット以上	41,900	41,910	
圧縮強度(JNLA登録試験)	1個	1,400	1,650		
曲げ強度(JNLA登録試験)	1個	1,870	2,200		
27 28 29 30 31 32 33 34 35 練り混ぜ水 関係	練り混ぜ水(回収水)	1試料	43,240	43,340	
	練り混ぜ水(上水道水以外の水)	〃	53,380	53,570	
	懸濁物質の量	〃	5,860	5,940	
	溶解性蒸発残留物の量	〃	5,860	5,940	
	塩化物イオンの量(上水道水以外の水)	〃	4,280	4,290	
	塩化物イオンの量(回収水)	〃	5,860	5,940	
	凝結時間の差	〃	13,400	13,420	
	圧縮強さの比	〃	23,980	23,980	
	水素イオン濃度(pH)	〃	1,030	1,100	
36 37 38 39 割ぐり石・ 石材関係	比重・吸水率	1組	3,550	3,630	
	圧縮強度	1個	1,460	1,540	
	供試体の切断	1面	1,250	1,320	
	端面整形	〃	1,250	1,320	
40 41 空洞コンクリート ブロック関係	圧縮強度	1個	3,130	3,190	
	端面整形(キャッピング)	1面	1,250	1,320	
42 43 44 45 細骨材 関係	密度(比重)・吸水率	1試料	5,330	5,390	
	ふるい分け	〃	3,550	3,630	
	単位容積質量(及び実積率)	〃	3,230	3,300	
	有機不純物	〃	3,230	3,300	

区分	試験種別	条件・単位	旧手数料	新手数料	摘要
46	細骨材 関係	微粒分量（洗い）	1試料	3,550	3,630
47		粘土塊量	”	3,550	3,630
48		塩分	”	3,550	3,630
49		安定性	”	9,630	9,680
50		粒形判定実積率	”	5,650	5,720
51		舗装用フィラー（水分）	”	2,610	2,640
52		舗装用フィラー（比重）	”	4,810	4,840
53		舗装用フィラー（粒度）	”	4,280	4,290
54		石粉（塑性指数）	”	13,910	14,080
55		石粉（浸水膨張率）	”	7,330	7,370
56	石粉（剥離抵抗性）	”	3,550	3,630	
57	石粉（フロー）	”	5,330	5,390	
58	石粉（加熱変質性）	”	1,980	1,980	
59	粗骨材 関係	密度（比重）・吸水率	1試料	4,080	4,180
60		ふるい分け（単粒度骨材）	”	2,820	2,860
61		ふるい分け（粒調・クラッシュラン）	”	4,400	4,400
62		単位容積質量（及び実積率）	”	3,230	3,300
63		微粒分量（洗い）	”	3,550	3,630
64		粘土塊量	”	3,550	3,630
65		軟石量	”	4,280	4,290
66		安定性	”	9,630	9,680
67		すりへり	”	9,830	9,900
68	粒形判定実積率（形状）	”	4,910	4,950	
69	土質関係	改良土の圧縮	1個	1,200	1,430
70		供試体の切断	1面	1,250	1,320
71		試料調整	1試料	6,900	6,930
72		含水比	”	2,400	2,420
73		密度	”	5,330	5,390
74		粒度（ふるい分析）	”	7,950	8,030
75		液性限界	”	8,480	8,580
76		塑性限界	”	5,430	5,500
77		透水（定水位）	”	22,410	22,440
78		締固め	”	26,700	26,730
79		設計CBR	”	36,340	36,410
80		修正CBR（路盤材）	”	121,800	122,100
81		修正CBR（路盤材・すりへり含む）	”	131,630	132,000
82		修正CBR（置換え土 他）	”	103,490	103,620
83		修正CBR（鉄鋼スラグ）	”	181,730	181,940
84		土懸濁液のpH	”	1,030	1,100
85		締固めた土のコーン指数	”	10,470	10,560
86		80℃水浸膨張	”	59,910	59,950
87		呈色判定	”	13,930	13,970
88	その他	証明書代	1通	300	300
89		副本（コピー）	1枚	50	50